

# 令和5年10月 市長記者会見 配布資料

## 発 表 要 旨

期 日 令和5年10月17日(火)

時 間 午前10時～午前11時(予定)

## 発 表 内 容

- 1 佐渡市防災拠点庁舎の開庁について ……<総合政策課>
- 2 庁舎の開庁にあわせた市民サービス向上への取組みについて
  - ① 「書かない窓口」の導入について ……<総務課>
  - ② 行政手続のオンライン化の拡大について ……<総務課>
  - ③ 佐渡市公式LINEのリニューアルについて ……<秘書広報課>
- 3 除雪運行管理システムの導入について ……<建設課>
- 4 自動運転実証調査事業の実施について ……<交通政策課>
- 5 プレミアどこでも商品券の発行について ……<産業振興課>
- 6 令和6年度 佐渡市雇用機会拡充事業補助金および  
佐渡ビジネスコンテスト出場者の募集開始について ……<産業振興課>
- 7 写真家・天野尚作品の常設展示について ……<観光振興課>

## 【事前質問】

- ① パートナーシップ宣誓制度について、これまでの議会答弁では令和5年度も視野に早期の導入を目指すとしていましたが、現在の検討状況やスケジュール感を示してください。  
(市民課)
- ② 9月の世界遺産委員会について、現地を訪れた県からの報告内容をお知らせください。今後のスケジュールについてお知らせください。(世界遺産推進課)
- ③ 市長は、中華人民共和国江蘇省塩城市で開催された「グローバル沿岸フォーラム」に出席したあと、崔為磊・駐新潟総領事の着任レセプションにも参加しています。市益を含め、どのような成果、結果を得られたと考えていますか。(観光振興課)
- ④ 9月30日に市内で停電が起きました。原因と規模、時間、被害などについてお知らせください。また、東北電力が停電を公表しなかった理由について、報告を受けていれば佐渡市としてどう思うか聞かせてください。(防災課)
- ⑤ 「忘れるな拉致 県民集会」が11月に開催されます。なかなか進展がみられないとされる拉致問題について、関係自治体の首長としての率直な感想と、早期解決に向けての新しい取り組みがあればお話しください。(総務課)
- ⑥ 市長任期が残り半年となりましたが、来年4月市長選への現段階での意向を聞かせてください。1期を振り返り、ご自身でどのような佐渡市長であったと思いますか。(秘書広報課)

## 市長記者会見発表内容 要旨 (R5. 10. 17)

### 1 佐渡市防災拠点庁舎の開庁について

#### <概要>

- 佐渡市防災拠点庁舎は10月31日に建設工事が完了し、11月6日に開庁します。
- 災害に強い庁舎を目指すとともに、バリアフリー化や窓口のワンストップ化を進め、来庁者の利便性向上を図りました。
- 現庁舎も防災拠点庁舎と一体的に整備を行い、令和6年4月に開庁予定です。
- 防災拠点庁舎は、敷地面積約5,397㎡、建築面積約2,000㎡、延べ床面積約5,081㎡で、構造は鉄筋コンクリート造3階建てです。
- 1階は税務、戸籍、福祉関連の窓口を集約、2階は防災、財務、総務等の事務部門、3階には佐渡市議会を配置しています。
- 建設事業費の予算総額は、約39億円です。(内訳：防災拠点庁舎が約29億円、現庁舎の大規模改修が約7億円、その他付帯工事が3億円)
- 開庁式を11月6日、8時15分から防災拠点庁舎1階で行います。
- 10月28日～29日と、11月3日～5日に防災拠点庁舎への引越し作業を実施します。この間、本庁への電話がつながりにくくなります。市役所へのお問い合わせは、最寄りの支所、行政サービスセンターへお願いします。
- 防災拠点庁舎のオープンを契機に、全職員一丸となって市民サービスのさらなる向上に努めてまいります。

### 2. 庁舎の開庁にあわせた市民サービス向上への取組みについて

#### ① 「書かない窓口」の導入について

#### <概要>

- 佐渡市防災拠点庁舎のオープンにあわせ、書かない窓口をスタートします。
- お客さまの負担や煩わしさをより軽くするため、まずは転入・転出・転居といった引越しの際の手続について、書かない窓口を11月からスタートします。
- 窓口は、手続きの多い本庁に3窓口、両津支所、佐和田行政サービスセンターの1窓口に設置予定です。

- 住所・氏名などの情報はマイナンバーカードや運転免許証等の券面情報を読み込み、そのほか必要な事項は、職員がヒアリングして入力します。お客さまは基本的には手続の最後に確認と署名をしていただくのみとなります。
- 事前申請機能を利用することで、窓口での手続がよりスムーズに行えるようになります。
- 現在、全国の自治体が使用する情報システムに対し、国が主導し標準化を進めているところで、この標準化への移行後の令和7年度以降に、すべての手続についても書かない窓口へ移行できるよう検討を進めています。

## ② 行政手続のオンライン化の拡大について

### <概要>

- 10月1日からオンライン申請できる行政手続を拡大しています。
- 法令などで定める約50の手続については4月からオンライン申請に対応していますが、10月1日から手続数を約120まで拡大しました。
- 「子ども医療費に関する申請」や「ひとり親家庭等医療費に関する申請」「延長保育申請」などがオンライン対応しています。
- 「戸籍謄抄本や住民票の請求」「税証明交付申請」などは、現時点でオンライン化されていませんので、早急に対応できるよう調整してまいります。
- 今年度中には全手続の約4割である1,000程度の手続についてオンライン化する予定で、今後3か年で全手続の約7割の手続についてオンライン化したいと考えています。
- 市の公式LINEアプリからもオンライン申請ができますので、ご利用ください。

## ③ 佐渡市公式LINEのリニューアルについて

### <概要>

- 佐渡市公式LINEを10月16日にリニューアルしました。
- 市民の皆さまが知りたい情報をより簡単に確認できるよう、佐渡市公式LINEのトーク画面に新たにメニューを設置しました。
- オンラインに対応している行政手続がLINEからも申請できるようになったほか、市報さどや回覧板、防災情報の確認、ごみの分別方法の検索、位置情報から避難場所検索して避難場所までのルートを表示させる機能などを追加しました



- 受信設定していただくことで、登録された方が受け取りたい情報のみを受信することも可能です。
- 観光情報や公共交通機関の情報のほか、公衆トイレやガソリンスタンドの検索、ふるさと納税や移住定住情報も設定でき、LINE ひとつで佐渡の情報に簡単にアクセスできますので、UI ターンをお考えの方や、観光で来島される方にも、登録してご利用いただけるよう活用してまいります。

### 3 除雪運行管理システムの導入について

#### <概要>

- 12月1日から除雪運行管理システムを導入します。
- 国の離島活性化交付金を活用し、デジタル技術による除雪管理体制の機能向上と効率化を図ることを目的としています。
- このシステムは、除雪車に衛星測位システム（GNSS【Global Navigation Satellite System】）端末を搭載して、除雪車の作業情報、稼働時間等除雪状況を監視し、日報作成、集計事務を行います。
- 当市は、道路除雪延長の約97%を業者委託により実施していますが、作業日報が除雪業者からファックスで送信され、市で確認集計作業を行っていました。このシステム導入により、日報作成、集計事務、除雪業者との確認作業が軽減され、除雪業者と市の双方において大きく事務効率化が図られることが期待できます。
- 除雪業者からのデータ受信後は、除雪作業路線情報が確認できます。市民の皆さまへ向けて段階的に情報発信に取り組んでまいります。
- 本事業は、3年計画で導入し、今年度は100台の搭載を計画しています。10月からシステムの試験運用を開始し、11月に除雪業者へ操作説明等の研修を行い、12月の本稼働に向け準備を進めてまいります。

## 4 自動運転実証調査事業について

【配布資料あり】

### <概要>

- 自動運転の実証調査を令和6年1月から3週間程度行います。
- 国の事業採択を受けて行うもので、昨年度は自動運転の佐渡における受容性等の調査を行いました。
- 自動運転に使用する車両は、脱炭素先行地域として、環境にやさしい電気自動車（EVバス）の使用を計画しています。
- 今回の実証調査は自動運転の「レベル2」で、運転手が乗車し、幅員が狭く、すれ違いが困難な区間などでは、操作を部分的に手動運転に切替え、安全を確保しながら行います。
- 運行ルートは、きらりうむ佐渡を起点として、岩谷口間と尖閣湾揚島遊園間の2ルートを設定しており、実証実験のため無料で運行します。
- 実証調査で得られた運行データを検証し、課題整理を行い将来的には自動運転レベル4の社会実装に向けて取り組んでまいります。

## 5 プレミアどこでも商品券の発行について

【チラシあり】

### <概要>

- 燃料高騰等による物価上昇に直面する市民の家計負担の軽減を図るため、プレミアどこでも商品券を発売します。
- 1セット6,000円分を5,000円で購入できる、プレミアム率20%のお得な商品券で、購入には事前の申込みが必要です。
- 申込書は10月10日に全戸配布しました案内チラシの裏面です。申込みは10月25日までで、市の窓口のほか郵便局でも受け付けているほか、チラシに記載の二次元コードや佐渡市ホームページからも申込みできます。
- 商品券の利用期間は11月15日から令和6年1月31日で、取扱登録店でご利用いただけます。
- 購入は、お一人様2セットまでの販売です。お申し込み多数の場合は、抽選となります。
- 詳細は、佐渡市プレミアどこでも商品券事務局（電話 0120-552-310）までお問い合わせください。

## 6 令和6年度 佐渡市雇用機会拡充事業補助金および佐渡ビジネスコンテスト 出場者の募集開始について

### <概要>

- 雇用増を伴う創業または事業拡大を行う民間事業者等に対して、設備投資資金や人件費、広告宣伝費などの運転資金を支援する、佐渡市雇用機会拡充事業補助金の募集を開始します。
- 今年度は島内 19 事業者を含む、計 50 事業者を採択しました。採択事業者においては、新たに 67 人の新規雇用が計画されています。
- 今回の募集は、令和6年4月1日の採択を予定しています。
- 事前相談は令和5年11月1日から17日まで、個別相談会は11月28日から30日まで行います。
- その後、事業計画書の受付を11月28日から12月14日まで行う予定です。
- この補助事業とあわせ「第4回佐渡ビジネスコンテスト2024」の出場者を募集します。
- ビジネスコンテストは、令和6年1月20日にあいぽーと佐渡で開催します。
- 佐渡での新たなビジネスモデルや市の課題である「移住定住及び産業振興」、「エネルギー」等の「課題解決型ビジネスモデル部門」とする提案を募集します。
- グランプリには、佐渡市雇用拡充事業補助金の採択基準の優遇措置を特典とするほか、入賞した3者には、佐渡市雇用拡充事業補助金採点への加点措置、サテライトオフィス等への入居支援などの特典を用意しています。
- 過去の出場者は、今年度、進出企業定着・地域活性化支援事業に取り組み、地元企業と連携した事業活動を行っているところです。
- 進出企業と地元企業が連携しながら「起業成功率No.1の島」を目指していきます。
- 「雇用機会拡充事業補助金」の詳細は佐渡市産業振興課まで、「佐渡ビジネスコンテスト2024」の詳細は佐渡市移住交流推進課までお問い合わせください。

## 7. 写真家・天野尚作品の常設展示について

【チラシあり】

### <概要>

- 10月22日より当面の間、写真家・天野尚さんの写真の常設展示をあいぽーと佐渡にて実施します。
- 天野さんは、2008年「洞爺湖サミット」の晩餐会場にて展示され世界中から賞賛を浴びた佐渡天然杉の写真をはじめ、佐渡の美しい自然写真を数多く残されています。

- 世界農業遺産の登録に向けたプレゼンテーション資料においても、天野さんの写真を活用させていただき、大きなお力添えを賜りました。
- 写真は、株式会社アクアデザインアmano様よりご寄贈いただき、常設展示いたします。
- 10月22日、11時30分から開幕セレモニーを行います。
- 写真展の開館時間は、12月29日～1月3日を除く8時30分から17時30分で、入場は無料です。